



2025年2月14日

各位

会社名 株式会社アプリックス
代表者名 代表取締役社長 倉林 聡子
(コード：3727、東証グロース)
問合せ先 経営管理部 担当部長 岩井 俊輔
(TEL. 050-3786-1715)

新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり新たな事業を開始するとともに、リテールメディアプラットフォーム「BRIDGE AD」（以下「BRIDGE AD」）の提供を開始することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業開始の趣旨

当社は、前期2024年12月期において「自社リソースの最適化と新たなサービス・セグメントへの展開を通じて社会課題解決型プラットフォームを目指す」とする事業方針を策定（※1）するとともに、併せて作成した事業ロードマップにおいて短期、中期、また長期それぞれで目標を設定したうえで、当該事業方針及び事業ロードマップの実現に向けて事業活動を推進してまいりました。そのうえで、まず短期目標として掲げた「既存リソース最適化と新たなビジネスの構築」の実現に向けて、当社の既存リソースであるロケーションビーコン「MyBeacon シリーズ」の活用と、当社の強みの一つであるクラウドシステム開発や当社がリセラーとして販売するマルチクラウドストレージサービス「Neutrix Cloud」を活用について検討を重ねた結果、リテールメディア（※2）領域におけるデジタル広告配信プラットフォームの事業化が、当社の事業ロードマップにおける短期目標の実現に向けて最適な経営判断であるとの結論に至り、新たな事業として開始することを決定いたしました。

※1. 当該事業方針の内容については、2024年8月13日に開示した「2024年12月期第2四半期（中間期）決算補足説明資料」をご確認ください。

※2. 「リテールメディア」とは、小売事業者・流通事業者・EC事業者などが、自社のデジタルサイネージやオウンドメディア、公式アプリケーションなどを活用し、広告主から依頼された広告を配信するビジネスモデルです。リテラーが保有するファーストパーティーデータ（購買履歴や会員情報等）を活用し、アプリや各種メディアを通じて一人ひとりに最適化された広告を配信することが可能となるほか、オンラインとオフラインの接点をシームレスにつなぎ、高精度なターゲティングを実現することで、広告の効果を最大化することが可能となります。

2. 新たな事業の概要

(1) 新たな事業の内容

リテールメディアプラットフォーム「BRIDGE AD」の提供を行います。

BRIDGE ADは、ビーコンが設置されている場所（ロケーション）群と、広告を配信する広告配信アプリ群をつなぐ、リテールメディア向けプラットフォームです。このプラットフォームにより、広告のターゲットとなる消費者や地域、場所の最適な組み合わせに対して、広告主は最適なタイミングで広告を配信することが可能となります。具体的には、まず広告を配信するターゲット選定（ユーザー属性や配信地域、ロケーション等）を行ったうえで当該ターゲットに最適な広告配信アプリを選定し、さらにアプリパートナーが保有するユーザープロファイルを組み合わせることで、配信すべき広告のターゲットを絞り込みます。次に、対象ユーザーに対して広告配信を行うのに最適なロケーションを選定します。こうして選定された広告配信アプリのユーザーが、該当するロケーションを訪問した時に、広告が配信されます。

技術的には、当社と連携するアプリパートナーのアプリを利用する対象ユーザーが保有する端末（スマートフォン・タブレットなど）が、ロケーションパートナーの対象ロケーション（小売店舗や駅構内など）に

設置されたビーコンの位置情報を検知したタイミングで、対象のお客様へプッシュ通知やアプリ内バナーなど、最適なフォーマットで広告主が出稿した広告をリアルタイムに配信できることから、来店時や駅到着時といった“今”に適した情報をリアルタイムで届けことができ、ユーザーの興味・関心に合わせた訴求が可能になります。

(2) 本事業を担当する部門

株式会社アプリックス 営業部門

(3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

システム開発費やメンテナンスに係る費用、また広告宣伝費用等において約 84 百万円の支出を予定しております。

3. 日程

取締役会決議日	2025 年 2 月 14 日
事業開始日	2025 年春頃

4. 今後の見通し

本事業による当社 2025 年 12 月期連結業績に与える影響については、本日別途公表しました 2025 年 12 月期通期連結業績予想値の売上収益において約 1 億円を織り込んでおります。なお、事業利益における影響額については予想値に織り込んでおらず現在精査中ですが、今後開示が必要な状況になった場合は、速やかに公表いたします。

以上